

4/15 (火) 相談、全部覚えています



▲感謝状の受賞を報告

行政相談委員を6年務めた山内理重子さんの退任にあたり、総務大臣感謝状伝達式が行われました。月に2回さまざまな相談を受け止めた山内さん。「相談委員をしていたからこそこの出会いがたくさんありました。勉強になりました」と振り返り、感謝の言葉を述べました。

4/21 (月) 掘って、掘って、タケノコとれたよ



▲タケノコを収穫

ほくぶ幼稚園の年長児が、近隣に住む方が所有する土地でタケノコ堀りを行いました。園児は掘るときに注意すること、気を付けることを教えてもらってからスコップを手にさっそく挑戦。大きなタケノコを運びながら、収穫を喜んでいました。



4/24 (木) 右、左、右、後ろも忘れずに



▲横断歩道を渡る練習をする園児

城山保育園で交通指導員と愛知県警交通安全教育チーム「あゆみ」の皆さんによる交通安全教室を開催しました。人形を使って子どもたちに気を付けてほしいことを伝え、模擬横断をして安全な横断歩道の渡り方について学びました。



4/25 (金) 子どもたちを楽しませたい

アグスポ(スポーツ村交流センター)でファミリーサポートセンター(ファミサポ)会員向けの研修「子どもと楽しむ、紙粘土でお寿司屋さん」が行われました。この研修はファミサポ会員が依頼を受けて子どもを預かったときに、子どもたちにより楽しんでもらうためのスキルアップを目的としています。参加者は紙粘土で巻きずしといなりずしを作り、完成品を手に「おいしそうにできました」と満足そうな表情を浮かべていました。



▲完成した紙粘土のおすし

5/5 (月・祝) こいのぼり上手に作れたよ



▲こいのぼりと一緒に

ふれあいの森でこどもの日のイベントが開催されました。参加者はこいのぼり作りやヨーヨー風船釣り、青空の下で読む絵本を楽しんでこどもの日を満喫しました。こいのぼり作りに参加した子どもたちはボランティアの中学生に手伝ってもらいながら完成させた自分のこいのぼりを握りしめ、うれしそうに芝生を駆けていました。

5/8 (木) プログラミングで目指す世界



▲ロボットを手に喜びの報告

ロボカップジュニア・ジャパンオープン2025名古屋 サッカーリーグ サッカーエントリー部門で2位を受賞した伊藤智陽さん(半田高校附属中1年)が町長を表敬訪問しました。出場経験を活かし、スピード重視の作戦を立てて臨んだ伊藤さんのチーム。見事な成績を残した大会を振り返りながらも、「目指すのは世界大会での優勝」と目を輝かせながら話しました。